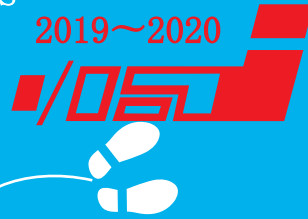




THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
JAPAN EAST REGION
東日本区理事通信



2020.2.3 発行
第8号

勇氣ある変革、愛ある行動!

Innovation with courage, action with heart!

みんなで力を合わせて、1・2・3

Hop, Step and Jump with all Y'smen

強調月間

■ TOF

理事
メッセージ

東日本区理事 山田 敏明 (十勝)



東日本区の皆様、こんにちは。今、十勝は、連日マイナス20度を超える厳冬期です。降雪量は少ないものの、いつも通りの冬を、牛と共に過ごしています。

先日、ワイズドットコム(メーリングリスト)で、次期クラブ会長研修会の意義についての意見がありました。東日本区では、

LT委員会が毎月のように開催され、会員のリーダーシップ開発、向上を目的に、研修の企画をしています。過去の経験にとどまらず、ワイズダム活動が開かれたものであるという理念に基づき、是非研修会

に参加し、新しい発想やクラブ運営のヒントを得ていただきたいと思います。また、そこでの交流は、ワイズの醍醐味です。LT委員会では、新しいワークショップ形式のディスカッションを用意しています。3月7日に東山荘で、お待ちしております。

今月の強調は、TOF(断食の時)です。クラブ例会での食事を抜き、その金額相当分を国際協会に献金するものです。発展途上国を主たる対象とする地域支援プロジェクトに用いられます。東日本区としては、一人当たり1,300円が目標です。この機会から、世界の貧困について、皆さんと考えていきましょう。

世界では、新型コロナウイルスが猛威を振り、日本でも感染者が確認されています。日頃から健康に留意され、6月に十勝でお会いできます様、よろしくお願いたします。

Change!
2022

Change!2022 シンポジウム開催!

Change!2022 推進委員会委員長

栗本 治郎 (熱海)

2022年をゴールとする会員増強運動であるChange!2022プロジェクトのイベントとして企画されたChange!2022シンポジウムが、2月1日(土)13時より東京YMCA社会体育・保育専門学校において、山田敏明理事、西日本区の森田恵三・ワイズ将来構想特別委員会委員長、大野勉元西日本区理事も参加され約100名のワイズが参集し開催されました。

メイン発題の甲府21クラブの野々垣健五さんの「16名が36名へ、会員増強の実践」の話を伺い、自分たちも出来るのではないかと勇気を頂きました。

アクションプランの4課題をテーマとしたグループディスカッションは、10グループに分かれ、参加した全員に発言機会があり、様々な意見が交わされました。シンポジウムは以下のプログラムでした。

①フェイスブック等の活用実践 Change!2022推進委員・渡辺大輔、区会員増強事業主任・札埜慶一、Facebookを介しての入会体験談・泉明寺みずほ(熱海)

②Change!2022アクションプラン

Change!2022推進委員長 栗本治郎

③「16名が36名へ、会員倍増の実践」

甲府21クラブ直前会長 野々垣健五

④新クラブ設立の動向

(仮)千葉ウエストクラブ設立準備委員長 長尾昌男

⑤グループディスカッション

アクションプランの4課題について

最後に、「Change!2022宣言」を採択しました。

- ▼私たちはワイズ一人ひとりが現状に対する危機感を共有し、
- ▼知恵を出し合い、変えるべきことは勇気をもって変革し、
- ▼新しい取り組みについても謙虚に耳を傾け、
- ▼柔軟でしなやかな発想を持って、現状を打開するための努力を惜しまず、
- ▼必ずや、2022年までに目標の会員1246名を達成する。



**強調
月間**

TOFに寄せて
国際・交流事業主任
板村 哲也 (東京武蔵野多摩)

TOFはTime of Fast(「断食の時」)の略称で、ワイズの中心活動の一つです。

例会の食事を抜きにして、その分の金額を国際本部に集め、国際本部が定める支援事業のファンドとするものです。集められた献金は世界各地のYMCAやワイズが支援する事業に継続的に配分されます。

2019年度のTOFプロジェクトは、セネガル、カンボジア、ジャマイカ、コンゴ、インド(2件)、ラテンアメリカ・カリブ及び米国の計8件で、総額185,817スイフラン(約2,100万円)の給付が承認されています。

なお、今年度の東日本区の目標は会員一人当たり1,300円以上です。ご協力よろしくお願い致します。

LT

**次期会長・部役員研修会
開催のお知らせ**

LT委員会委員長 北村 文雄 (厚木)

▼日時:3月7日(土)~8日(日)

▼場所:国際青少年センターYMCA東山荘

▼参加対象者:次期会長・部長・部役員(書記・会計・事業主査など)次期クラブ役員の方もできる限りご参加ください。なお、参加対象でない方で、研修会参加希望の方も歓迎いたします。

※次期会長が都合で欠席のクラブは代理の方が、必ず参加してください。

東日本区が総力を上げて取り組んでいる「Change!2022」は、次年度2年目になります。このプロジェクトが成功するかどうかは、主体である各クラブの活動、それをリードする会長・部役員の皆さんの活躍如何によるといっても過言ではありません。次年度、次期理事をはじめ、次期部長の皆さんが「変革」を目標に掲げております。今、変わらねば、変えなければ、ワイズの未来は無い、ほとんどのワイズメンが心の中で感じていることです。

この研修会は、皆さんの知恵と経験を生かし、それを実践するためのヒントを提供するべく企画をいたしました。LT委員会が開発・アレンジしたYワイチャット、ワールドカフェ、KJ法等の研修手法を取り入れ、少グループに分かれ、討論して頂くことで、研修者の皆さんが、喋り疲れるくらいのプログラムを企画いたしました。クラブ運営・ワイズ活動全般に対して、ベテランの方には、広い知識と抱負な経験に基づいた意見を、ワイズ経験の浅い方には、浅いからこそ見えるワイズの問題点等、新鮮な切り口の意見を期待します。

次年度会長として、また部役員としての目標、抱負がより鮮明に見えてくることと思います。

**会員
増強**

後期半年報がまとまりました

会員増強事業主任 札埜 慶一 (熱海)

1月1日現在の東日本区会員数がまとまりました。半期で50人程度の会員増強を目指していましたが、皆様のご協力により入会「45名」、退会「19名」となり差し引き「26名増」となりました。

ここ20年、毎年「50人」程度が退会され合計「1,000人以上」が退会している傾向はもう止められないのかなと暗澹たる気持ちではあります。残り半期で「100名」以上の会員増強が必要となりました。

	2019 1/1	2019 7/1	2020 1/1	直近 増減
北海道部	48	46	45	▲ 1
北東部	143	138	139	1
関東東部	129	126	134	8
東新部	83	92	91	▲ 1
あずさ部	175	171	180	9
湘南・沖縄部	105	103	106	3
富士山部	183	173	180	7
東日本区計	866	849	875	26

北海道部、東新部は前期割れ、北東部、湘南・沖縄部は微増、力強いのが関東東部、あずさ部、富士山部というところです。あずさ部と富士山部は現状で180名となりどちらがトップになるのか見ものです。

Facebookによるワイズメンズクラブのブランド化、知名度アップは約30クラブのご協力により着々とクリック数を増やしてはいます。12月から開始した広告では、インプレッション733,696、リーチ269,330人の成果をだしています。しかしこれらがすぐに会員増強につながるわけではなく、各クラブの活動をやっとなりの当たるところにほんの少し出したに過ぎません。

日本や世界の多様化に対応するため区、部、クラブのプログラムの見直しを図り、誰が参加しても違和感の無いようにするための取り組みを推し進め会員増強、5人クラブの増加を推し進めたいと思いますので皆様のお力添えをお願いいたします。

※用語の解説

Facebookのインプレッションとリーチとは

Facebookの広告において、インプレッションは広告が表示された回数、リーチは広告を表示した人数を表します。同じ人が広告を3回みた場合、リーチは1ですが、インプレッションは3になります。

十勝だより一区大会実行委員会情報



お手元に第23回東日本区大会十勝大会の資料・登録申込書は届いたでしょうか？ 1月20日にメンバーやサポーターが集まって封筒詰めを行い全国に向けて発送を終わらせました。同時に大会ホームページも正式に公開されました。

<https://www.jtb.co.jp/ripple/ysmen/>

大会登録は2月17日(月)午前0時からホームページで受け付けが開始されます。締め切りは4月20日(月)いっぱいとなっています。

本州から北海道は遠いです。なにせ津軽海峡を越えなくてはなりません。しかし、早めに航空券をとってしまえば、決して旅行代金は高いものではありません。

折角、遠くまで来ていただけるのですから、大会だけ

でなく北海道をしゃぶり尽くして欲しいと思います。ワイズには旅行をコーディネートできる優秀な人材がいます。また、今回、不足しているエクスカージョンの情報は今後どんどん追加ご提供します。

もちろんホストの十勝クラブのメンバーも皆さんの疑問にお応えしたいと身構えていますし、皆さんとツアーで一緒に北海道の魅力を発見するお手伝いをしたいと考えています。

とち帯広空港は羽田からは一日7便が運行しています。更に道内各空港が本州と北海道を結んでいます。各航空会社の早割を最大限に活かすためにも、今から前後のプランを十二分にご検討頂き、早めの航空券の購入に備えて頂きたいと思います。同時にセットで考えて頂き大会参加登録もお急ぎください。大会資料の発送は大会準備の本格的なスタートでしかありません。大会実行委員会では皆さんが「参加してよかった。」と思える大会を目指してこれらが正念場と身を引きしめています。



YMCA だより

日本YMCA同盟東日本区担当主事
光永 尚生 (三島)

去年は、災害が多発しましたが、現在も東日本大震災後の支援プログラムに従事されている方たちのためのリフレッシュプログラムをYMCA東山荘で開催しています。第17回目のリフレッシュプログラムを多くのお支えで20日(木)～22日(土)の開催予定です。

今年度は2月26日にピンクシャツデーを全国のYMCA、ワイズメンズクラブ、会員、行政や一般の方たちとの協働で進められる予定です。今年度もYMCAとワイズのパートナーシップ



の象徴として、ポスターのデザインを導入し、Tシャツを通した啓発を目指し、YMCAとワイズメンズクラブのロゴを左袖に白抜きでデザインしていただいています。

ローカルレベルでのYMCAとワイズメンズクラブ協働のピンクシャツデーへの取り組みに活用ください。

感謝！-1月の献金者 (敬称略)

- ◆台風19号災害支援募金(一部昨年分あり)
- ・トレドRDEサミット有志(11月)・東京多摩みなみ(12月)・台湾区・在京ワイズ合同新年会・甲府・東京八王子・増田隆(富士)・田中博之(東京多摩みなみ)
- ◆JEF ・田中博之(東京多摩みなみ)



2003-2004年度東日本区理事を務められた、榎村好夫様(富士)が、1月19日に急逝されました。84歳でした。永年のワイズダムへのご奉仕に感謝申し上げ、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。榎村さんは、入会式の際使用するロウソク立てを全クラブに配付した他、クラブを越えた集まりのために、ネームカードの普及にも努められました。



〈東日本区会計より〉
後期区費および各種献金の納期が2月15日です。区費は東日本区へ、各種献金は部の会計へ納付下さい。また、ネット献金もお忘れずにお問い合わせ致します。

ワイズカレンダー

東日本区の行事を中心に

- ・2月 7日(金) Change!2022推進委員会
- ・2月10日(月) 後期半年報報告期日(区→国際)
- ・2月15日(土) 後期区費納期
各種献金納期(クラブ→部)
- ・2月22日(土) 湘南・沖縄部部大会
- ・2月23日(日) 沖縄クラブ10周年記念例会
- ・2月26日(水) ピンクシャツデー
- ・2月28日(金) LT委員会/各種献金納期(部→区)
- ・3月7日(土)～8日(日)
次期クラブ会長・部役員研修会(東山荘)